0 1 vol.136



気候変動にともなう 防災・減災を考える取組と

講演会を開催します

平成24年 2月18日 (土) (午後2時~午後5時)

鳥取県民ふれあい会館 ホール(鳥取市扇町21番地)

近年、地球温暖化にともなう気候変動による影響として、水災害、土砂災害、高潮災害の頻発 化・激甚化が懸念されています。今秋、日本列島を襲った台風12号や15号では、各地で水災 害や土砂災害が発生し、あらためて自然の猛威を思い知らされました。そのため、千代川流域 では「気候変動にともなう防災・減災を考える会」(千代川流域圏会議・分科会)を設立し、水災 害に対して「犠牲者ゼロ」に向けたソフト的な対策に取り組んでいます。

講演内容 【テーマ】 (仮)大規模水災害に備えた住民の避難のあり方について 【講演者】 群馬大学大学院 片田敏孝教授

《片田敏孝教授プロフィール》

群馬大学広域首都圏防災研究センター長、群馬大学大学院工学研究科教授 平成 2 年:豊橋技術科学大学大学院博士課程修了 専門は災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、 / 平成17年:群馬大学工学部建設工学科教授 避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全 平成19年:群馬大学大学院工学研究科 🔪 国各地で展開している。また、内閣府中央防災会議をはじめ、国・外郭団 体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しなが ら防災行政の推進にあたっている。

《片田敏孝教授略歴》

社会環境デザイン工学専攻教授 平成22年: 広域首都圏防災研究センター センター長

- **◆**主催/千代川流域圏会議
- ◆問い合わせ先/千代川流域圏会議事務局 国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課 TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859

防災学習会を実施しています

地域住民と行政機関との連携の中で地域社会で水災害への備えを行っていくために防災学習会を実施しています。 今年度は鳥取市立大正小学校、鳥取市明徳地区、大正地区、富桑地区において防災学習会を実施しました。千代川での自然 災害の実例紹介や、クロスロードゲームを利用した意見交換を行い、災害対応力を養ってもらうよい機会となりました。





きれいな川を守りましょう!!

∼袋川で「水質事故現地対策訓練」実施∼



千代川水系では、近年、年間25件程度の水質事故が発生しています。発生原因の多くは原因不明ですが、その多くは、一般家庭や事業所の敷地内から水路を通じて油類が河川に流れ出たものと思われます。また、工事現場からの油流出や交通事故での流出など、人為的なものも多く見られます。冬場には灯油関係の事故も見受けられます。河川に油が流出すると、河川環境はもとより、水道水や農業用水にも影響が出る場合もあり、私たちの生活に与える影響は大きなものになります。

この度、そうした水質事故が発生した場合に備え、現地対策訓練を実施しました。きれいな川は、私たちの暮らしを守ります。日頃から、油類等の取扱いには注意を払い、水質事故を未然に防ぎましょう。





H23.10月 訓練状況

水質事故原因別件数 (平成20年~平成23年11月)

その他 5件 (6%) 原因不明 40件 (44%) 自然現象 15件 交通事故(16%) 7件 (8%)

水質事故件数の推移 (過去10年)





H22.7月 有富川水質事故



台風12号による被災箇所の復旧!!

平成23年9月3日に発生した台風12号では、千代川の直轄管内においても多数の箇所で被害を受けました。被害を受けた箇所については早急に復旧工事を行っていく予定です。



◀鳥取市用瀬町





昨年は山陰を襲った豪雪から始まり、東日本大震災、台風12・15号が日本を直撃と、大規模な自然災害に見舞われた年でした。そのような状況を踏まえ、表面でご紹介した講演会は、自ら水災害への備えを行っていただくため企画したものです。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

(発行・編集)

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地 千代川流域圏会議事務局

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課 TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859